

好きです! 山中

平成28年7月19日 文責:校長 池田幸春

感謝の1学期から充実した夏休みへ

4月に発生した「熊本地震」では、本校は大きな被害はなかったものの、自然災害の恐ろしさを本当に強く感じました。今もなお余震が続いたり、復旧の目処が立たない施設が多かったり、厳しい状況ですが、困難な時ほど、人の優しや強さ、つながりをあらためて感じます。本校生も、報道や「命の日」講演会、道徳の授業等を通して、命の大切さや日々の生活、家族・仲間への感謝を心から感じたことと思います。保護者の皆様には、御心配やいつもと変わらぬ御支援をいただきありがとうございました。まさに、「感謝」の言葉をいつも以上に意識した1学期でした。

いよいよ夏休みを迎えます。県中体連や各種コンクール等も控えています。3年生は進路に備える大切な夏休み、1・2年生にとっては新たな体制や目標に向けての取組が増えていきます。さらに「奮起」し、充実した夏休みなることを願っています。



山中スピリッツを発揮した中体連大会

「好きです! 山中」 その5

先日ガソリンスタンドに寄りましたら、若い店員さんが私の名札を見て、「自分も山鹿中の卒業生です」と親しみを込め、部活やお世話になった先生方のことなど中学校時代のことを懐かしく話されました。山中に関心を持ち、瞳を輝かせ話をされる姿にうれしくなりました。また、地域の方から「朝からゴミ出しを手伝ってくれた」「ショッピングセンターで優しく助けてくれた」「自転車道でいつも気持ちの挨拶をしてくれる」等と立て続けに本校生への賞賛の電話いただきました。お電話までいただき地域の方々の思いを受け止め、みなさんに「好きです! 山中」と言っていただけの子どもたちとともにこれからも頑張ります。6月末には、さくら会や地域の方々により全クラスで読み聞かせを実施



8月12, 15日、山鹿市内の小中学校は、土日と同じく閉庁となります。急を要する場合は、担任や部活動担当者に御連絡ください。よろしくお願ひします。